



にいざ 歴民だより

発行：新座市立歴史民俗資料館
新座市片山 1-21-25
TEL:048-481-0177



今年も資料館の風物詩、桜の花が満開でした！

よろしくおねがいします！

「春」は出会い、そしてお別れの季節・・・。

歴民も 3 名の職員が退職となり、園庭に咲き誇る桜の花に見送られながら、新しい第一歩を踏み出しました。

そして、4 月 1 日。新たに 3 名の職員が、満開の桜の花に迎えられつつ、歴民の門をくぐりました。職員 4 名中 3 名が替わり、実質再出発の資料館。新たな気持ちで運営に取り組んでまいりますので、応援よろしくお願いたします！

「野草園」ができました♪

消防署と資料館の間の空き地を利用した「野草園」。失われつつある「にいざの草花」の姿を多くの方に知っていただくべく、ボランティアさんが奮戦中です。先月、殆ど植栽を終え、開花を待つばかりです。（一部、既に咲いている花もあります。）

少し目立たない場所ではありますが、お越しの際はぜひご覧ください。



奮戦中のボランティアさん



開花が楽しみです！

「市民文化財講座」を開催しました。

平成 26 年度の締めくくりとして、2 月 3 日と 10 日の 2 回にわたり、「市民文化財講座」を開催しました。

今回は長らく発表の機会に恵まれることがなかった「新座市内の遺跡と出土品」について、テーマを旧石器時代から弥生時代ごろまでの埋蔵文化財に絞り、考古学専門の市学芸員による講義を行いました。

市内の遺跡や出土品の講義は初めてということで、受講された皆さんが熱心に講義に耳を傾ける姿が印象的でした。



今年も展示しました！（伝・市内最古のお雛様）

3月初旬から2週間程度、「市内最古」と伝えられる雛人形を「昔の暮らし」コーナーに展示しました。

江戸時代後期から明治時代初期頃の作と伝えられているこの雛人形・・・。

人形の造形は言うまでもなく、小物の一つひとつまで丁寧に作りこまれており、当時の人形職人の技の素晴らしさが光る逸品です。

雛人形は来年も3月初旬から2週間程度展示を予定しておりますので、今年惜しくも見逃してしまった方は来年こそは是非ご覧くださいね！



ご寄贈ありがとうございました！

「歴民だより」で皆様に呼びかけをしていた資料について、2月から4月にかけて、市民の方々からご寄贈を頂きました。

資料館で所蔵しておらず、生活に密着した用品だったにも関わらず現在では入手困難だった資料ばかりで助かりました！

台帳などの整理後、「昔の暮らし」コーナーに展示する予定です。ご協力ありがとうございました！！

【寄贈資料】

- ①五玉そろばん ②手あぶり火鉢 ③陶器製湯たんぽ



①五玉そろばん



②手あぶり火鉢



③陶器製湯たんぽ

★資料館では次の品物について、引き続き寄贈を募っております。

ご協力いただける方は、事前に資料館までご連絡ください！

- ①蠅帳（昭和30年代～50年代に使用されたもの。）
②石油ランプ（かつて照明器具として使われていたもの。）

今年度の催し物（予定）

※詳しくは広報や「歴民だより」でその都度ご案内します。

- 7月下旬：市内文化財めぐり（片山地区）
8月下旬：夏休み子ども歴史講座（市内予定）
9月下旬：市内文化財めぐり（地区未定）
11月3日（文化の日）：「歴民の集い」

他にも色々と企画中です。乞うご期待！！



※写真は昨年の「歴民の集い」
松平伊豆守をテーマとした
講談の様です。